

第83回: 江沢民最大の功績

サラリーマンの世界に「運も実力のうち」という諺があるが、この処世訓は中国にも当てはまる。1989年のうだるような暑い夏、汚れた政治の浄化を求める大学生や市民たちの請願を武力で弾圧した天安門事件で趙紫陽政権は崩壊した。政治に空白は許されず、大急ぎで新政権を発足させる必要があり、事件を指導した鄧小平(軍事委員会主席)や陳雲(顧問委員会主任)、薄一波(同副主任、薄熙来重慶市書記の父)たち元老が動き始めたが、後任選びは難航する。当時の共産党政治局常務委員会のトップ5人は、①趙紫陽(総書記)、②李鵬(首相、周恩来の養子)、③喬石(規検委書記)、④胡啓立(書記処第一書記)、⑤姚依林(筆頭副首相、王岐山副首相の岳父)の序列であった。武力制圧について反対票を投じた趙紫陽と胡啓立は失脚した。とはいえ、賛成票を投じデモ隊への弾圧を命じた李鵬や姚依林を新指導者に指名すれば角が立つ。となれば、消去法で投票を棄権した公安畑の喬石が残ることになるのだろうが、洞が峠を決め込んだ日和見が嫌われたのか同氏には長老の声が掛からず、常務委員は全員該当なし、ヒラ政治局委員11名の中から後任が選ばれることになった。政治局委員のなかでリベラル派が先ず排除され、保守派も外れ、最終的に消去法で選ばれたのは上海交通大学を卒業し、機械工業部系の道を歩んできたテクノクラートの江沢民であった。当時彼は北京を離れ上海市の党書記を務めており、権力闘争の現場から一步身を引いていたことが幸いした。いずれにしても無名の同氏が11億人(当時)の頂点に立ったのは青天の霹靂であり、彼が総書記に就任したとき世界中が驚いたが、一番吃驚したのは本人であったという。

右派でも左派でもない中立派という理由だけでトップに就任した江沢民にとって、当時の政治の舵取りはあまりに複雑であった。特に世界各国が中国を非難して経済制裁を敷くなか、鄧小平たち長老に頭が上がらず、西太后の垂簾政治のような屈辱に耐えていた当時の江沢民には改革開放を進める勇気もなければ、それを否定する度胸もなく、中国経済の停滞はその後2年余り続くことになる。天安門事件で鄧小平と意見の一致をみた保守派の長老連中であるが、鄧小平が資本主義との折り合いを柔軟に考えていたのに対し、保守派は当時の路線を「ブルジョア自由化」と真っ向から否定し、社会主義路線の堅持を声高に叫び続けていた。当時全ての公職から退き、一共産党員に過ぎなかった鄧小平は、落ち込む一方の中国経済を立て直すため、四面楚歌のなか最後の賭けに出る。1992年の春節、鄧小平は家族や友人たちを引き連れ、気候温暖な広東省を訪問する。保守派が集結し、針一本通すことのできない首都北京を離れ南方で巻き返しを図ったのは、毛沢東が上海で文化大革命を発動したのと同戦術である。深センで鄧小平は解放軍の重鎮で親友の楊尚昆を証人として立ち合わせ、彼らの前で改革開放路線への回帰を叫ぶ。政治的に見れば立派な無血クーデターである。「改革開放はもっと大胆に進める必要がある。それができない指導者は辞めてもらおう」という鄧小平の恫喝に中央政界は蜂の巣をつついたような大騒ぎとなり、その中で真っ先に恭順の意を示したのが江沢民である。彼は鄧発言を「92年2号文書」として全国の党組織に配布し、鄧小平の個人的発言は中央の公式方針に昇格する。この「南巡講話」により中国経済は息を吹き返す。そして二桁の高度成長が再び始まり、絶好調な中国経済を背景に江沢民の長期政権は13年も続くことになる。彼の政治家と

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

して最大の功績は南巡講話に対する無条件同意であろう。これで中国の高度成長路線が確定し、高度成長のなかで甘美な利権が誕生し、保守派の長老たちも家族ぐるみで籠絡されてしまうのである。

今年の7月1日、中国共産党は創立90周年を迎え、北京で盛大な記念行事が行われた。現政権の指導者はもとより、存命の長老たちも招待され、李鵬、朱鎔基等の懐かしい顔ぶれが揃うなか、84歳の江沢民がセレモニーを欠席した。これは重大ニュースである。あつという間に死亡説が世界中を飛び交った所以である。結果的に噂は新華社によって否定されたものの、諸般の状況から彼の健康問題について尋常でない状況が発生しているのは間違いあるまい。だからといって、江沢民の健康悪化が中国の大政治問題に発展するかといえばその可能性はない。そもそも江沢民の後を継いだ胡錦濤が10年続いた長期政権を次世代に引き継ぐ時期に差しかかっており、江沢民時代は往時渺茫の彼方にある。江沢民の全盛期には、いまの9名の政治局常務委員のうち、胡錦濤・温家宝・李克強以外の6名は江沢民派といわれた時代もあったが、いまはむかし。去る者、もとい引退した者は日々に疎しである。

新中国の建国を見ることなく志半ばに斃れた共産党の革命戦士が江沢民の枕もとに立ち尋ねた。

「共産党は国共内戦に勝利したか？ いま国民党は何をしている？」

…「奴らは一旦台湾に逃げ込みましたが、いまは大陸に戻り工場の董事長や総経理をしています」

「帝国主義の走狗どもは駆逐したか？」

…「奴らは一旦海外に逃げ出しましたが、いまホットマネーを抱えて大陸に戻っています」

「買弁資本家は打倒したか？」

…「私の提案する『三つの代表理論』に感激して入党しました」

「悪徳地主は打倒したか？」

…「商売替えをして、今は不動産屋を名乗っています」

「腐敗官僚は肅清したか？」

…「共産党中央に栄転しました」

江沢民が毛沢東や鄧小平に再会する時期は近づいており、このジョークを毛沢東はどう聞くだろう？（了）

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成23年7月12日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。